

令和2年度第1回静岡市清水区障害者相談支援連絡調整会議

日時:令和2年11月12日(木) 14:30~16:30

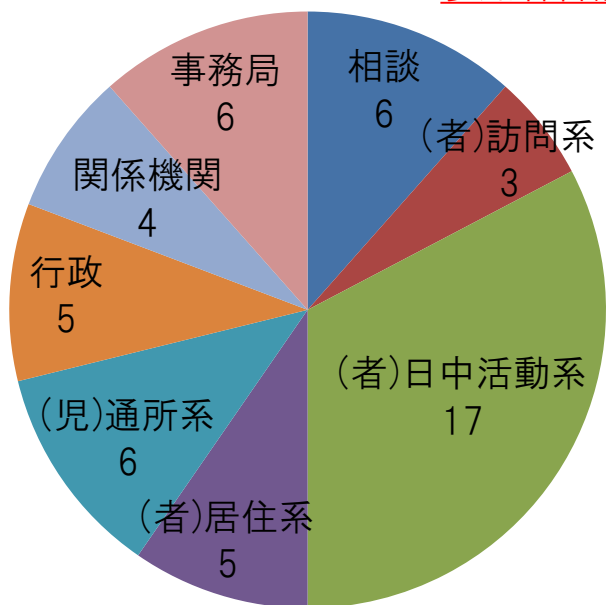
会場:静岡市清水区役所 3階 清水ふれあいホール

アンケート集計結果

- ・参加者 所属内訳
- ・回答者 所属内訳
- ・問3 今回の連絡調整会議に対する満足度
- ・問4 問3の回答理由
- ・問5 サービス種ごとの連絡会は必要か
- ・問5 連絡会の頻度は
- ・問6 今後、連絡調整会議等で知りたい内容やご要望

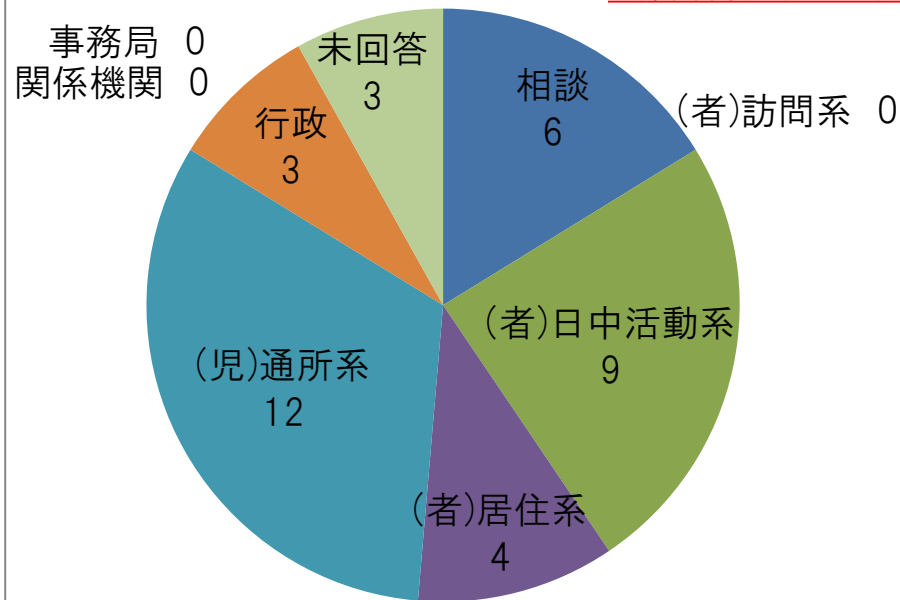
参加者 所属内訳

参加者合計 52名



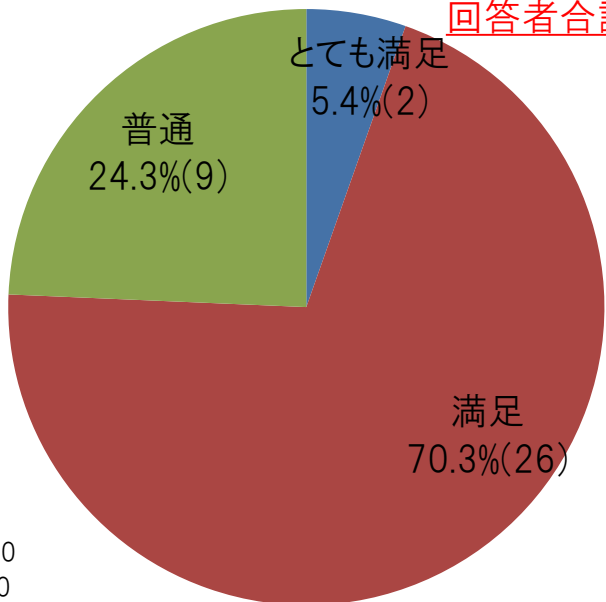
回答者 所属内訳

回答者合計 37名



問3 今回の連絡調整会議に対する満足度

回答者合計 37名



問4 問3の回答理由

◆とても満足

- ・ コロナにより色々なお話を聞くことができませんでした。とても為になります。
- ・ 皆も同じように悩みながら進んでいることが分かり、自分達もこれで良かったのだという思いと、それでも利用者さんのために頑張っている人の声に勇気づけられた。現場の職員もいっぱいいっぱい連携が必要なのだと皆で共有できてよかった。

◆満足

- ・ 他の事業所の抱える思いが聞けて良かった。
- ・ 各施設の悩み、考えが聞かれたり自分たちの悩みも伝えることが出来る。
- ・ いろいろな職種のコロナの話が聞けた。
- ・ 他の事業所や施設の意見を聞けたので良かったです。
- ・ 普段なかなか聞くことのできない、事業者の率直な意見を聞くことができて良かったです。皆不安なんだと思ったら少しホッとしました。またこのような機会があると心強いです。
- ・ 他事業所の取り組みや感じていることを知ることができて良かった。
- ・ 皆さんコロナでは大変苦労していることが分かり仲間意識が高まった。
- ・ 他事業所の色々な意見が聞けて良かった。
- ・ 皆さん意見を出して話が聞けて良かったのですが、まとめがなかったので…。
- ・ 各事業所でコロナの中、どのような取り組みをしてこられたのかよくわかりました。
- ・ 同じ問題を持っていることに安心できました。

- ・現場の生の声が聞けて良かった。
- ・いろいろな事業所さんからの話が聞けて、知らない事が聞けて良かった。
- ・各福祉サービスの苦勞を知れた事や工夫されている点を聞けて良かったです。
- ・集まる機会がなかったので今回良い機会をいただいたと思います。人数が多いので具体的な話し合いができなかったのが残念だと思いました。
- ・それぞれの問題点を知ることができた。工夫している点も聞かれた。
- ・行政の立場で現場である事業所の皆様の生の声を伺うことができました。
- ・同業者の色々な意見が聞けてよかったです。
- ・色々な意見が聞けてよかったです。
- ・清水区内の事業所様の現状や悩みを伺い、当事業所のあり方を考え直す機会となった。
- ・事業所の皆様から直接現状を聞くことができたこと。実際の対応について話を聞けてよかった。
- ・多職種の方達の今の課題や問題が聞けた。
- ・情報共有の場、顔合わせの場として、相手が見えることで良かったと思います。
- ・いろいろな事業所の現状が知れて良かったです。

◆普通

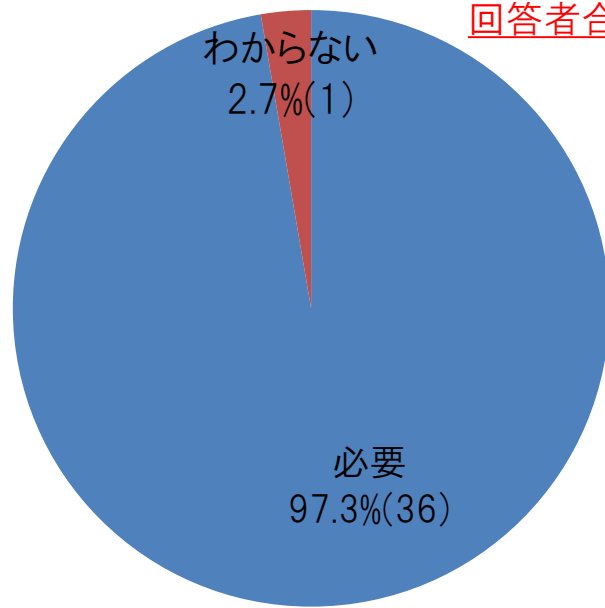
- ・意見交換でコロナ過での問題点、コロナ以外での課題、サービス職種特有の問題点、他のサービスでも共有(共通)の問題、その事業所特有の課題が混在しまとまりがなかったように思います。
- ・様々な事業所が集まる場があったことは良かった。もう少し深く意見交換ができたならよかったと思いました。
- ・顔合わせの機会としては良かった。今後の清水区としての課題と改善につなげていけたらいいと思う。
- ・ここで出た課題を誰がどう吸い上げ、どう進めていくのか。
- ・皆の意見が聞けて良かったが、時間が足りなかったと思います。
- ・今回初めての参加となり、皆様の意見等が聞ける貴重な場だったと思います。これらの意見が今後どのようなようになるのか等が分かりづらかったことや1回目の参加ということもあり普通とさせていただきます。

◆やや不満 なし

◆不満 なし

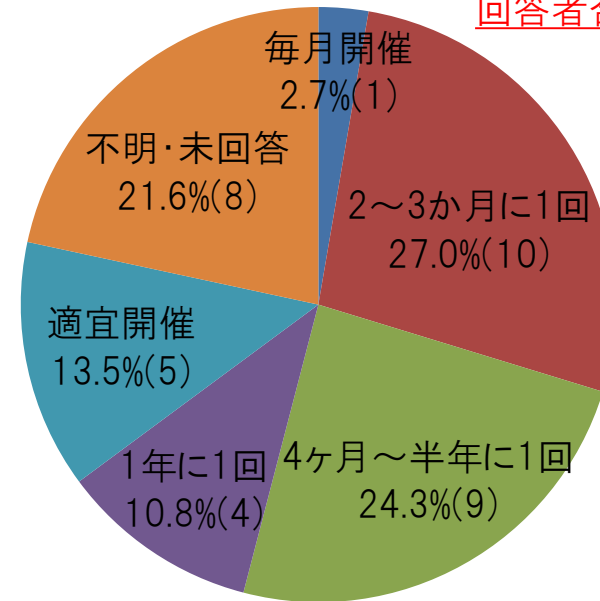
問5 サービス種ごとの連絡会は必要か

回答者合計 37名



問5 連絡会の頻度は

回答者合計 37名



問6 今後、連絡調整会議等で知りたい内容やご要望

《知りたい内容等》

- ・ 清水区の障害福祉における現状の課題について
- ・ 医療との連携でコロナの研修など
- ・ 現場で困っていること、工夫したこと等
- ・ 具体的な事例を知りたいです
- ・ 障害をお持ちの方の現状と他事業所様の関わり

《ご要望等》

- ・ 他の事業所と情報交換をしたいと思いますが、人数が多いと話がしにくいのでグループごとで話すようにしたらいかがでしょうか？
- ・ 本日、各事業所から出た意見について事務局でどのように整理しどのように協議されていたかを各事業所に返すようにして頂きたいと思えます。今回の連絡会議がえんぜの杉山施設長がお話しされた清水区全体のレベルアップにつながることを切に期待します。
- ・ その場、その時の困難なこと、問題について話しあいたい
- ・ 事業種ごとにグループ分けしたグループワーク
- ・ 今回出た困っていることに対しての返答や検討をしていただきたい
- ・ これだけの職種が集まるとそれぞれの課題が上がってしまい、結局どうしたかったのかが分からなくなるので、継続して2回、3回と継続した内容がどうなったのかがわかると良いかと思えます。

《その他ご意見》

- ・ 障害者の言葉の捉え方で過剰となりすぐに虐待となったり難しい問題の時の相談できる場所がほしい
- ・ 連絡会→参加した人、事業所のスタッフの方々にどのように共有、フィードバックするかで効果も変わると思いました